

JSB1000  
**44 TARO SEKIGUCHI** #TARO

# TARO

## ALL JAPAN ROAD RACE CHAMPIONSHIP

2019 Round:2 SUZUKA 2&4 RACE

### TARO SEKIGUCHI RACE REPORT / Team ATJ

2019 MFJ 全日本ロードレース選手権シリーズ 第2戦  
2019 NGK スパークプラグ 鈴鹿 2&4 レース

三重県・鈴鹿サーキット (1周 5.821km)

クラス: JSB1000 / マシン: Honda CBR1000RR SP2 / タイヤ: BRIDGESTONE

2019年4月20日(土) 天候: 晴れ コース: ドライ

レース1 予選: 29番手 (タイム: 2分11秒646) 決勝: キャンセル

2019年4月21日(日) 天候: 晴れ コース: ドライ

レース2 予選: 28番手 (タイム: 2分11秒857) 決勝: 18位

観客動員数: 58,000人 (2日間合計)

# ATJ

**Obbli**  
SAN-AI OIL



**THREE BRIGHT**

**FIXFIT**



BIKERS STATION  
**SOX**



JSB1000 44 #TARO  
TARO SEKIGUCHI

ALL JAPAN ROAD RACE CHAMPIONSHIP

2019 Round.2 SUZUKA 2&4 RACE

TARO

## チーム力で走り切ったレース 2



シリーズ第 2 戦を迎えた全日本ロードレース選手権。舞台は三重県・鈴鹿サーキットとなり、今回も 2 レース制で争われた。レース 1 は、鈴鹿 8 耐に向けたトライアウトも兼ねており今年も 72 台という多くのエントリーを集めていた。このためセッションは、2 組に分かれて行われ、関口は、A グループでの出走となった。



開幕戦ツインリンクもてぎを終えた後、チームでミーティングをし、しっかり準備をして鈴鹿入りしたものの、マシンは 1 本目から新たな問題が発生してしまう。2 本目は、問題点を修復し、慎重にマシンを確認しながら周回を重ねるが、違う不具合が出てしまい、初日は 2 分 13 秒 848 で総合 34 番手という、かなり後方のポジションからレーススウィークスタートとなっていた。

土曜日の朝に行われた公式予選。コースインするとマシンを確認し、ペースを上げて行くが、マシンに問題が出て来てしまう。危険と判断した関口は、ピットに戻り状況を伝える。この時点で 2 分 12 秒 9 しか出ておらず、最悪予選落ちという可能性もあったため、もう一度コースインし、3 周、2 分 11 秒台をマークしグリッドを確保していた。



予選終了後にチームで話し合い、このままレース 1 に臨み、マシンに問題が出て、周りを巻き込んでしまう最悪のパターンも考え得る。万全を期すためにレース 1 をキャンセルし、マシンをもう一度、チェックし直しレース 2 に備える苦渋の選択をしたのだった。



日曜日の朝は曇り空となったものの気温は高く、8 時から僅か 15 分のウォームアップ走行でマシンを確認し、あとはレースを迎えるだけだった。



4 輪のスーパーフォーミュラ、フォーミュラ 3 と併催の 2&4 レースのため、JSB1000 クラスのレース 2 は、お昼前の 11 時に 18 周先のゴールを目指しスタートした。オープニングラップを 29 番手で終えた関口は、1 台、また 1 台と周回毎に前を行くライダーをかわしポジションを上げて行き 9 周目には 20 番手に浮上。15 周目には 18 番手に上がり 3 台でバトルを展開。一時は順位を下げるが、ラストラップにポジションを上げ 18 位でチェッカーフラッグを受けた。



### ■関口太郎コメント

「初日から色々あったレースウィークでしたが、Team ATJ だからこそ乗り切れた鈴鹿ラウンドだったと思います。レース 1 のキャンセルは苦汁の選択でしたが、レース 2 を戦い抜けるマシンを用意してくれたチームやメカニックのおかげで不安なく攻めることができました。次戦 SUGO ラウンドに向けて、もっと上位でレースができるようチーム一丸となって頑張ります。引き続き応援よろしくお願いたします」



このリリースへのお問い合わせは、  
下記メールアドレスまでお願いいたします。  
E-mail : tarosekiguchi@gmail.com